

都市公園コンクール(社団法人日本公園緑地協会主催)は、技術水準向上と新たな時代の都市公園創造に寄与するため、優秀と認められた都市公園の設計・都市公園で活用できる施工等を表彰するものです。

10月29日の受賞式で、中山弘子区長は、この散歩道が21世紀の環境の時代を象徴する「水の道」であり、ヒートアイランド現象の緩和や生物多様性の回復への貢献など、時代の要請に応えた新たな役割を担っていることを紹介しました。

【問合せ】みどり公園課公園計画係(本庁舎7階) ☎(5273)3915へ。



よみがえる玉川上水の記憶

玉川上水・内藤新宿分水散歩道 都市公園コンクール 国土交通大臣賞を受賞

江戸の飲料水を確保するため、17世紀半ばに開設された玉川上水は、多摩川の羽村堰(羽村市)から四谷大木戸(四谷四丁目交差点付近)までの43km、四谷大木戸から江戸市中へは、石や木で造られた水道管を通じて水が供給され、淀橋浄水場が完成した19世紀末までの約250年間、江戸・東京の人々の貴重な水源となっていました。

こうした歴史的価値を次世代に継承していこうと、区では、新宿御苑の散策路に、かつての流れに沿って「玉川上水・内藤新宿分水散歩道」を整備しています。今年4月には、全長540mのうち大銀杏区間240mが完成。22年度には大木戸区間120m、23年度には旧新宿門区間180mを整備し公開する予定です。

整備にあたり、新宿御苑トンネル共同構内の湧水の水路への利用、歴史性の重視など土地の記憶を生かした空間整備と、地域の皆さんや関係団体との連携が高く評価され、第26回都市公園コンクール/材料・工法・施設部門(大規模施設)で国土交通大臣賞を受賞しました。



共同受賞者の石川幹子・東京大学大学院教授(写真左)と中山区長



散歩道は午前9時～午後4時30分開園(月曜日休園。11月8日・15日は開園)。水辺には、四季の変化が楽しめるよう約60種類2万5,000株の草木を植えています。

写真館

実践訓練で課題を明らかに 新宿駅周辺で 滞留者対策訓練



▲ トリアージ(治療の優先度決定)・応急手当て・模擬搬送を交えた多数傷病者対応訓練

▲ 持ち寄った地域情報を集約し持ち帰る訓練(西口現地本部で)

守ろう 安全・安心 ★ 防災教育に取り組む 地域の防災リーダー 消防団

四谷・牛込・新宿の3消防団では、首都直下地震の発生が危惧されていることなどから、まちの将来を担う子どもたちへの防災教育に積極的に取り組んでいます。

四谷中学校では、9月17日、2年生には小型消防ポンプ放水訓練、3年生にはAED(自動体外式除細動器)の取り扱いなどの普通救命講習を、四谷消防団員が中心となって実施しました。また、10月3日の消防団合同点検では、消防少年団員に小型消防ポンプの操作を指導しました。



「災害発生時は、自分たちができることは自分たちでやらなければ」卒業生でもある四谷消防団員が熱心に指導(四谷中学校で)

▲ ホースを手にする牛込消防少年団員(消防団合同点検で)

四谷消防少年団に 都知事表彰

四谷消防少年団は、昭和55年3月の発足以来、地域の子どもたちへの防火・防災教育や、社会奉仕への積極的な参加など地域貢献活動に熱心に取り組み、青少年の健全育成とまちの安全・安心の向上に寄与してきました。

こうした活動が認められ、10月14日、模範となる青少年団体として、都知事から平成22年度東京都青少年健全育成成功労者等表彰を受けました。



▲ ロープの結び方を披露する四谷消防少年団の子どもたち(高齢者施設訪問で)



消防団員 ★ 消防少年団員を ★募集しています

【対象】▶ 消防団…区内在住・在勤で18歳以上の方、▶ 消防少年団…区内在住の小・中学生

【申込み】お住まいの地域の消防署(四谷 ☎(3357)0119・牛込 ☎(3267)0119・新宿 ☎(3371)0119)へ。詳しくは、お問い合わせください。

10月5日、新宿駅周辺の事業者等で構成する新宿駅周辺防災対策協議会が中心となり、新宿駅東口・西口で震災時の滞留者対策訓練を実施しました。

「午後2時に首都圏で東京湾北部を震源とするマグニチュード7.3(震度6弱以上)の地震が発生」という想定で、西口は高層ビル街、東口は商業・歓楽街という特性に沿って地域が連携。東口(区役所第1分庁舎)と西口(工学院大学)に事業者等が現地本部を立ち上げ、地域と行政の役割を確認しました。

工学院大学では「応急救護所」を立ち上げ、多数傷病者対応訓練を実施。開始当初見られた、医師とボランティアの連携不足も次第にクリアし、成果を感じing訓練になりました。

【問合せ】危機管理課危機管理係(本庁舎4階) ☎(5273)4592へ。

スタントマンが事故を再現!!! 西新宿中学校で 交通安全指導



▲ 傘差し運転や二人乗りなどの違反行為を再現



▶ スタントマンが大型車に巻き込まれる場面に息をのむ

10月22日、スタントマンの実演を取り入れた交通安全教室を、西新宿中学校(西新宿8-2-44)で開催しました。新宿警察署が指導し、区立学校では初めての取り組みです。

自転車事故の再現では、携帯電話で話しながら自転車に乗る場面や、傘を差しながら二人乗りをする場面などが実演され、スタントマンの迫真の演技で交通ルール・マナーの大切さを訴えました。

【問合せ】教育政策課企画調整係(本庁舎4階) ☎(5273)3074へ。